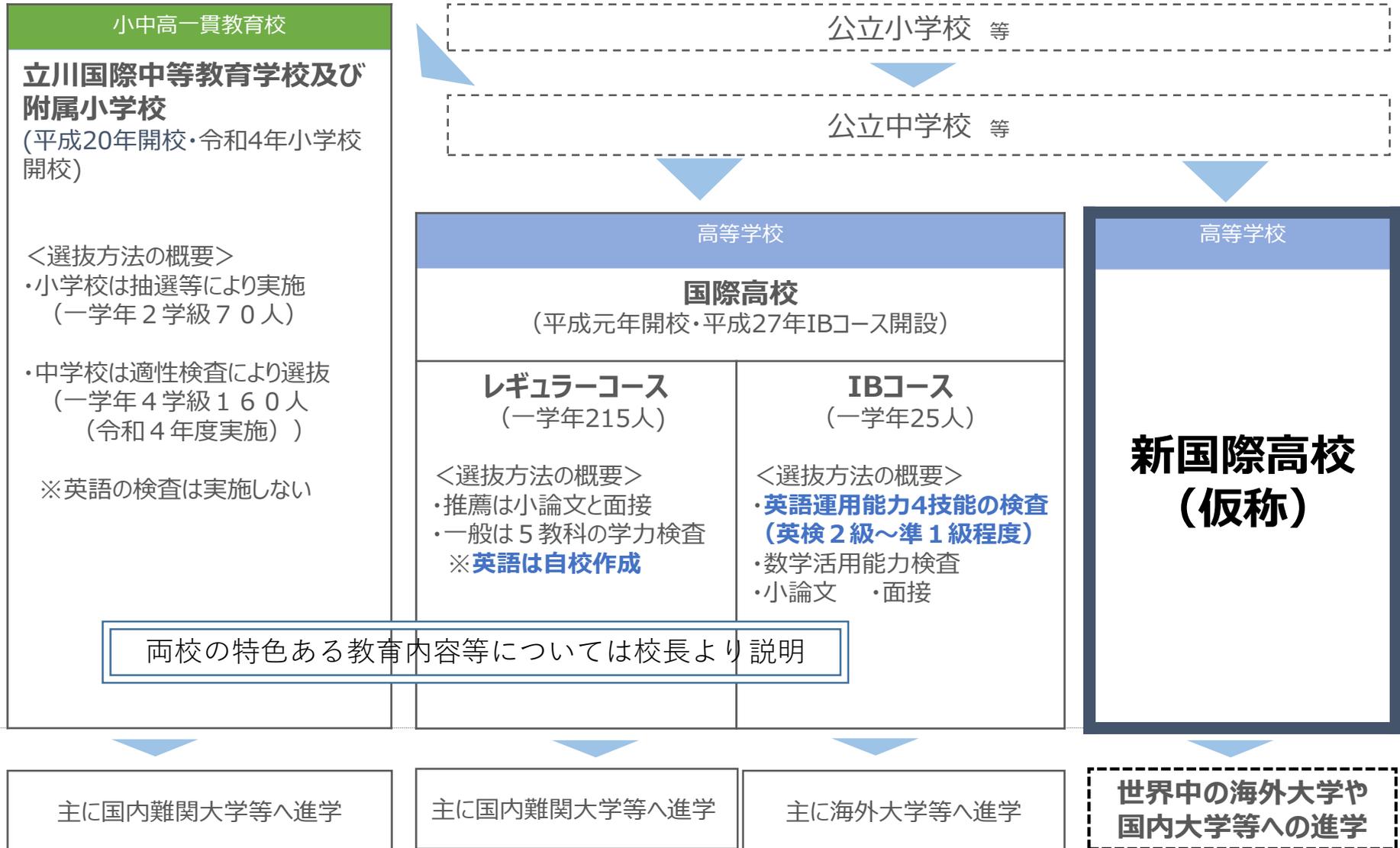


# 【資料4】 国際色豊かな都立学校について①

- ・高い語学力や豊かな国際感覚等を育成するため、英語教育を重点的に行うなど特徴的な学習環境を備えた学校を設置
- ・国際色豊かな学習環境を実現するため、帰国生や在京外国人生徒等についても別枠で受入れ



## 【資料4】 国際色豊かな都立学校について②

【参考】 都立国際高校生の特長 （都立高校の現状把握に関する調査（令和3年7月実施））

Q:異なる言語や文化を持つ外国の人々と交流したいと思うか



Q:今後、留学したいと思うか



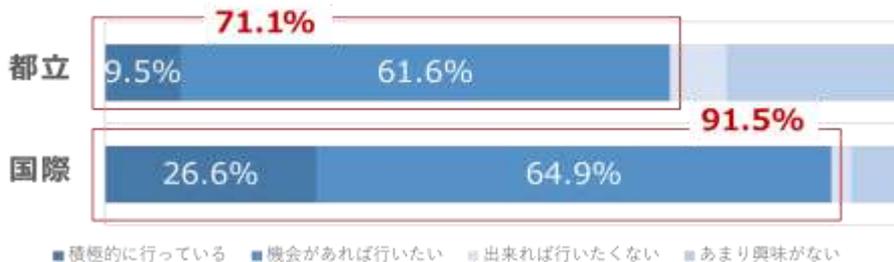
Q:将来、国際社会を舞台に仕事をしてみたいか



Q:SDGsの取組について興味があるか



Q:ボランティアなど社会貢献活動を行いたいと思うか



【特長】

- ・国際交流や留学に対する意欲が高い。
- ・国際社会を舞台にした仕事や環境問題など社会の課題に対する興味・関心がある。
- ・社会貢献活動に対する意欲が高い。

## 【資料4】 国際色豊かな都立学校について③

---

- 1 都立国際高校の現状等
- 2 都立立川国際中等教育学校・附属小学校の現状等

## 【資料5】 検討の視点について①

育成すべき生徒像 （「新国際高校（仮称）基本計画検討委員会報告書」より）

- 豊かな教養と論理的思考力を持ち、自ら課題を見付け、主体的に分析・判断・行動し、より良く解決することができる生徒
- 自己のアイデンティティを確立させるとともに、多様な価値観を受容しながら、新たな価値を見いだすことができる生徒
- 高いコミュニケーション能力を有し、他者との信頼関係を構築しながら、協力して課題解決に取り組むことができる生徒

### 検討の視点

- 1 教育理念に沿った積極性ある生徒を受け入れる
- 2 入学した生徒の可能性を最大限に伸ばす
- 3 生徒の海外大学等への進学の実現を目指す

経済的な制約や適切な進学情報の不足等から、海外大学等への進学を将来の選択肢としていなかった生徒への具体的な支援策を検討

進学後の生徒の将来の社会での活躍の姿

## 【資料5】 検討の視点について②

### ① 入学

国際社会等での活躍を目指す意欲ある多様な生徒を受入れ

- ▶効果的な入学選抜（義務教育で学んだ総合的な力を評価しつつ、英語力や論理的思考力等をみる学力検査の実施、積極性・表現力等をみる面接・小論文の実施等）を検討
- ▶帰国生徒、在京外国人生徒の受入枠の検討 など

### ② 在学中

立地特性を生かし、生徒の力を伸ばす多様な教育内容を展開

- ▶言語活用能力や考える力の育成（英語をツールとして使う力やコミュニケーション力、論理的思考力や表現力等を伸ばす学び）について検討
- ▶探求的な学習を通し、社会的課題を分析・追究し解決する力を育成
- ▶情報システムや多様なデータを効果的に活用・分析する力の育成を検討
- ▶STEAM教育等の教科等横断的な学びの充実を検討
- ▶国内外の大学や研究機関、大使館等と連携した講座等交流事業の実施を検討
- ▶海外大学等とのオンライン講座などデジタルを最大限活用した教育活動を検討
- ▶教員の資質・能力の向上など指導体制の整備について検討 など

### ③ 卒業

国内外の多様な進路を生徒が主体的に選択できるよう支援体制を整備

- ▶海外大学で必要なスキルを学ぶ科目等の充実について検討
- ▶外部機関を活用した海外進学セミナーや出願準備等支援体制の整備を検討
- ▶進学に向けた奨学金制度の情報提供など、生徒への具体的な支援策を検討
- ▶海外ボランティア活動やインターンシップ等への参加により、生徒の興味・関心の幅を広げ、国内外でのキャリア形成に向け、意欲を高める手法を検討 など

## 【資料6】今後の予定等について

|       | 内 容   | 開催日   | 備考 |
|-------|---|-------|----|
| 第2～3回 | 特色ある教育活動等について   | 9～10月 |    |
|       | 以下のテーマに関する専門家を招き、意見交換を予定<br>○世界で活躍する人材の育成について<br>○国際交流や海外大学進学への取組について<br>○ICTの活用・情報教育について 等 |       |    |
| 第4回   | 議論のとりまとめ  | 12月中旬 |    |

### ▶生徒の意見の募集について

8月下旬から9月中旬にかけて、①都立立川国際中等教育学校の生徒、②都立国際高校の生徒（IB生を含む）、③港区立中学生（区内中学校1～2校程度）の意見を聴取し、第3回の会議において、議論のとりまとめの参考資料とする。